

つばた

議会だより

No.152

2020.1.1

迎春

12月会議 河北中央病院の存続を 2

クローズアップ 笠野屋内ゲートボール場アスベスト調査を委託 4

議案審議 イノシシの捕獲状況は 5

平成30年度決算審査 事業実績や効果を厳しくチェック! 8

いっぱい質問 学校体育館にエアコンの設置をなど 9人が登壇 14

キラキラ笑顔にみんな
ハッピー (中条東保育園)

表紙写真撮影: 議会広報調査特別委員会 森川 章

12月会議

地域医療の砦

河北中央病院の

存続を

12月会議を令和元年12月4日から11日までの会議期間で開催した。

初日に一般会計・特別会計補正予算、条例の改正などを含む議案14件が提出され、引き続き町政全般について9人が一般質問を行った。

議案は、各常任委員会審議を経て全議案を可決、請願2件を採択した。

続いて、人権擁護委員の推薦について同意し、意見書2件を可決した。

厚

生労働省は、令和元年9月26日、全国1455の公立病院や

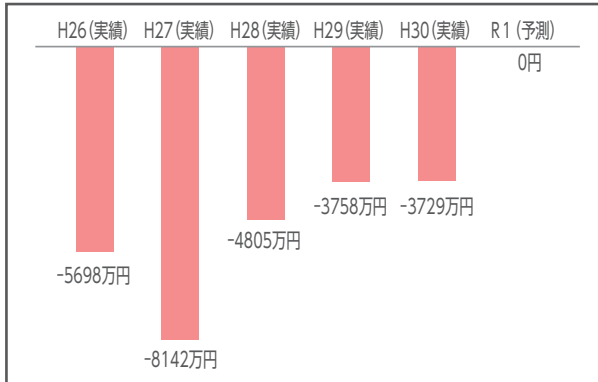
日赤などの公的病院のうち、診療実績が乏しいと判断した424の病院名を初めて公表し、再編・統合の検討を要請した。県内では7病院が対象となり、その中には河北中央病院の名も挙がり、大きな波紋を呼んだ。

10月21日には、河北郡市医師会が「河北中央病院の存続と発展のお願い」と題した要望書を矢田富郎町長に提出した。

今12月会議では、3人の議員が一般質問で河北中央病院の存続についてたじた。町長は、厚生労働省の発表は地域の実情を一切考慮せず機械的に判断されたもので憤りを感じている、今後も地域に必要とされる医療機関として存続を図ると答弁した。



河北中央病院HP



◆過去5年間の経常損益の推移◆
 町は、河北中央病院を取り巻く環境が厳しさを増す中、運営改善を目指して、平成28年度から新改革プランを作成し、取り組みを進めている。地域医療のニーズにあわせて地域包括ケア病床を増やすなど改革に取り組み、経常損失も年々減少している。

こんなことに使われます クローズアップ

一般会計補正予算 5994万円を可決 (全員賛成)

一般会計総額143億9220万円に

12月補正予算で新たに行われる事業など、一部を紹介します。補正予算とは、当初予算の内容を一部変更する予算です。

笠野屋内ゲートボール場 アスベスト調査を委託

築後54年が経過した笠野屋内ゲートボール場解体のため、アスベスト調査業務を委託する。



▲老朽化により解体予定

28万円

昼寝中の無呼吸を知らせる 機器購入に助成



▲すやすや眠る乳児

呼吸中枢が未発達な
どの原因による乳児の
昼寝中の突然死を予防
するため、無呼吸を知
らせる機器を購入する
実生こども園・しいの
きこども園に助成する。

21万円

消費者行政 活性化事業費

民法改正に伴う成人年齢引き下げ周知チラシを作成し、津幡高校と石川工業高等専門学校に配付する。



▲トラブルに巻き込まれないように

5万円

人事

人権擁護委員



高森 良昭氏 (山北)

新任

任期3年

(令和2年4月1日)



町HP
人権擁護委員

(全員賛成)

条例改正

常勤特別職・議会議員 期末手当を増額

国家公務員の給与改正を踏まえ、常勤の特別職と議会議員の期末手当の支給月をそれぞれ3・35か月から3・40か月に改正する。

引き上げる必要はない

反対
非正規の方や年金生活者の所得が伸びていない中での引き上げには賛成できない。

塩谷 道子議員

消費税増税に伴い 施設等利用料を改定

消費税法等の改正に伴い、手数料・施設使用料などを適正な受益者負担となるよう改める。

反対

消費税の名を借りた値上げだ
消費税に関連したものでなら
もっと値上げ幅は小さくなる
はずである。

塩谷 道子議員

(以上、賛成14人・反対1人)

議案審議

12月会議で提出された議案は、各常任委員会や分科会で審議し、多くの質疑がありました。その中の主なものを紹介します。

イノシシの捕獲状況は

-農林振興課-

Q イノシシの捕獲数と今後の予測は。

A 令和元年度は、4月から9月までで1064頭を捕獲し、10月から3月までは500頭を見込んでいます。

Q おりは何基あるのか。

A 新たに9基作製し、合計で330基となった。



▲被害防止を少しでも（電気柵）

条例改正 町営バス料金改定 どのように変わったか

-交流経済課-

Q 変更点は。

A 8つの料金体系を5つに絞り、最高額480円を400円に、また新たに100円区間を設けた。

Q 町独自の料金体系となるが、県からの指導はなかったのか。

A 県に確認したが、問題はなかった。



▲利用しやすくするために

デジタル教科書を 小学3年生以上に拡大

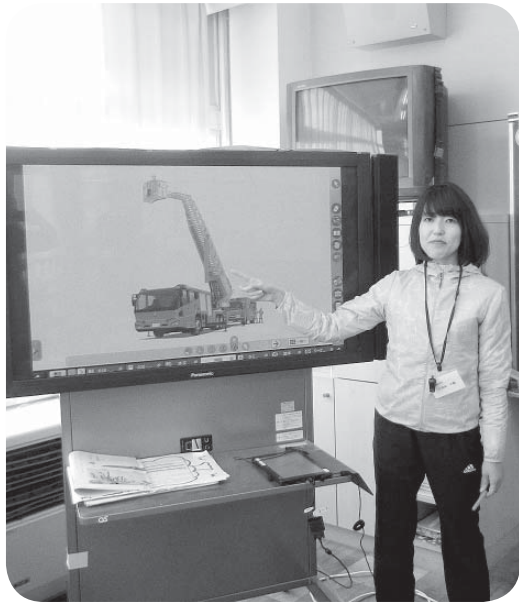
-学校教育課-

Q どの授業で活用するか。

A すでに小学1・2年生の国語と算数の授業で活用しているが、新たに3年生以上の理科と社会の授業でも活用できるように整備する。

Q 整備のタイミングは。

A 令和2年度の小学校用教科書改訂にあわせての整備になる。



▲進むICT化（条南小学校）

ふるさと納税寄附者増で 返礼品買上金を増額

-総務課-

Q ふるさと納税の返礼品は何品目あるのか。

A 津幡ブランド認定品をはじめ、32品目ある。

Q 主なものは。

A 純正日本はちみつや倶利伽羅米、ルビーロマンなどがある。



▲一番人気



町HP ふるさと納税

みなさまからの 請願2件を審査

12月会議で審査された請願の結果をお知らせします。

請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき誰でも提出することができます。

請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

採択

令和元年台風19号等からの
復旧・復興に向けた対策を求
める

◎請願者

公明党津幡支部

副支部長 堀田 功
紹介議員 道下 政博
(全員賛成)

主旨

既存制度の要件緩和、ライフラインや交通インフラの早期復旧、決壊河川については改良復旧を推進することなど、ソフト・ハード両面にわたる復旧・復興に向けた総合的な支援策を講じることを強く求める。

採択

「あおり運転」に対する厳罰
化とさらなる対策の強化を求
める

◎請願者

公明党津幡支部

副支部長 堀田 功
紹介議員 道下 政博
(全員賛成)

主旨

あおり運転に係る規定を新設し実効性ある法改正を検討することや、免許更新時の講習に際し危険性を教育、広報啓発など、安全、安心な交通社会を構築すべく取り組みを強く求める。

上記の採択された2件の請願は
意見書を内閣総理大臣ほか
関係機関に送付しました

採択・不採択・継続審査とは

皆さまから提出された請願を議会が審査し、決定した賛否などの意思決定のことをいいます。

採 択

請願の願意が妥当であり、法令上、行財政上実現性もあり、議会としてこれに賛同すること。

不 採 択

請願の内容が当町の事務に無関係であったり、当町議会の権限外のものであったり、さらに願意に賛成できない、実現可能性がないといった場合の議会の意思決定のこと。

継続審査

当該会期中に審査を終了できず、特に会議で付託を受けた委員会が手続きを経て、次の会期に継続し引き続き審査を行うこと。

(参考…地方議会運営事典)

12月会議の審議結果

(賛否の分かれたもののみを掲載しています)

審議した議案等の一覧と議決結果は、町ホームページに掲載しています。



町HP議決結果

件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	議決結果	掲載ページ	小町実	森川章	竹内竜也	八十嶋孝司	西村稔	荒井克	森山時夫	角井外喜雄	酒井義光	塩谷道子	多賀吉一	向正則	道下政博	谷口正一	洲崎正昭	河上孝夫
賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 除斥…除																		
常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正…常勤の特別職の期末手当の支給月を3・35か月から3・40か月に改正する。	可決 賛14・反1	P4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正…議会議員の期末手当の支給月を3・35か月から3・40か月に改正する。	可決 賛14・反1	P4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
消費税法等の一部改正に伴う関係条例の整理…手数料・使用料などを公平で適正な受益者負担となるよう、根本的な検討を加え改めるもの。	可決 賛14・反1	P4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わらないため「-」で表示

10月会議

一般会計
補正予算

7097万円を可決 (全員賛成)

一般会計総額143億3225万円に

乳幼児の 保育ニーズに応える



▲4月開所予定の小規模保育事業施設「ニルスガーデン」

令和元年10月16日に10月会議を開催し、一般会計補正予算、請負契約の締結が上程され、各常任委員会の審議を経て可決、また平成30年度決算を認定した。

○地域型保育施設整備事業費 3931万円

住吉こども園を運営する社会福祉法人吉竹福祉会が、同園隣接地に小規模保育事業施設を整備するに当たり、整備費の一部を補助する。

○弁護士委託料

54万円

元嘱託職員のパワハラ損害賠償裁判の弁護士委託料。

○災害復旧費

3100万円

令和元年8月末の豪雨で被害を受けた農林施設や土木施設の復旧費用。

請負契約の締結

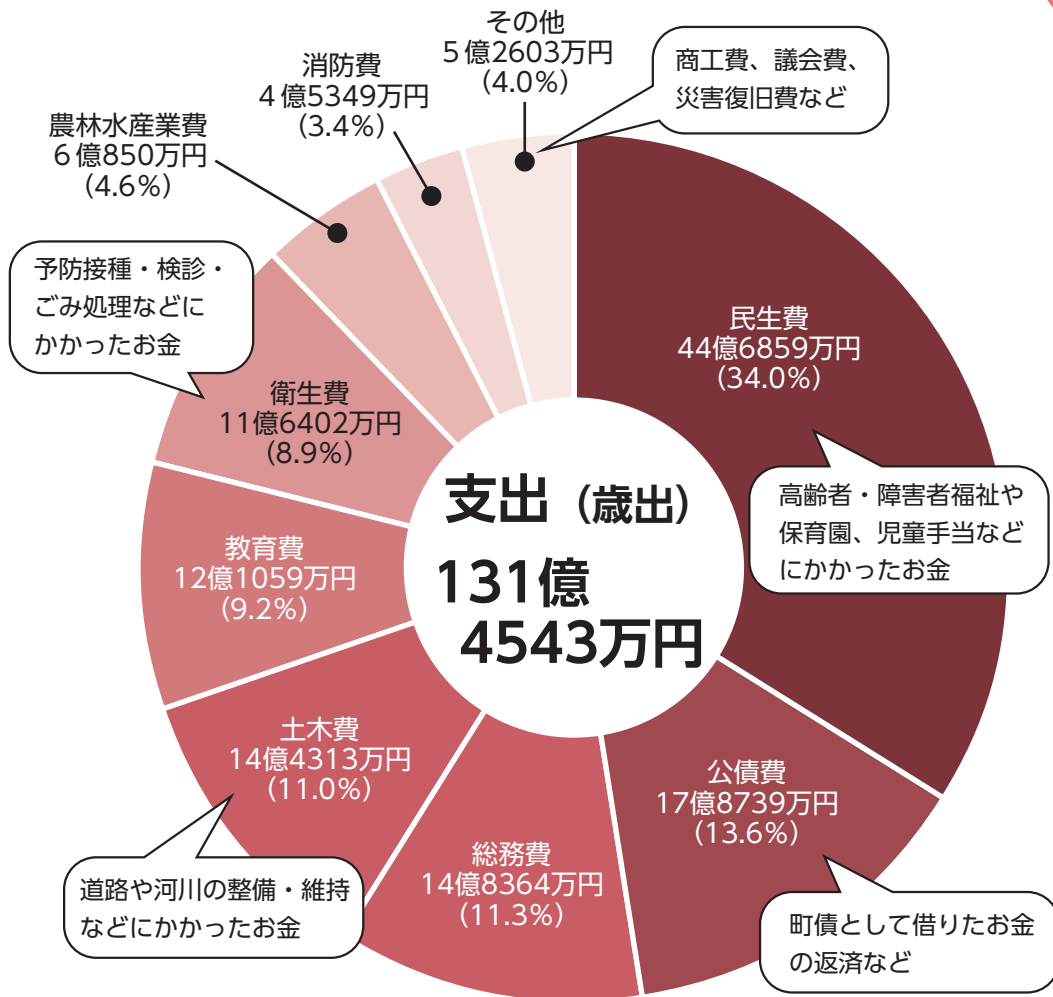
○町道加賀爪18号線(住の江橋)鋼桁補修工事 9969万円 (全員賛成)

○旧河合谷小学校解体工事 1億120万円 (全員賛成)

を厳しくチェック!!

131億4543万円を

認定



9月会議で提出された平成30年度一般会計と7特別会計、3事業会計の決算を令和元年9月17日から10月4日にかけて審査し、10月会議で認定した。



町HP
平成30年度
決算状況

●数値で見る 町の財政

経常収支比率

90.7%

(前年度比1.5改善)

人件費など毎年かかる固定費の割合で、低いほど財政運営にゆとりがあり、政策的に使えるお金が多くあることを示す。

財政力指数

54.6%

(前年度比0.2改善)

予算のうち、自前の税収で賄っている割合で、高いほど財政力が強いことを示す。

実質公債費比率

10.4%

(前年度比1.0改善)

借入金の返済額から資金繰りの危険度を指標化した数値で、早期健全化基準である25.0%を超えると町債発行に制限がかかる。

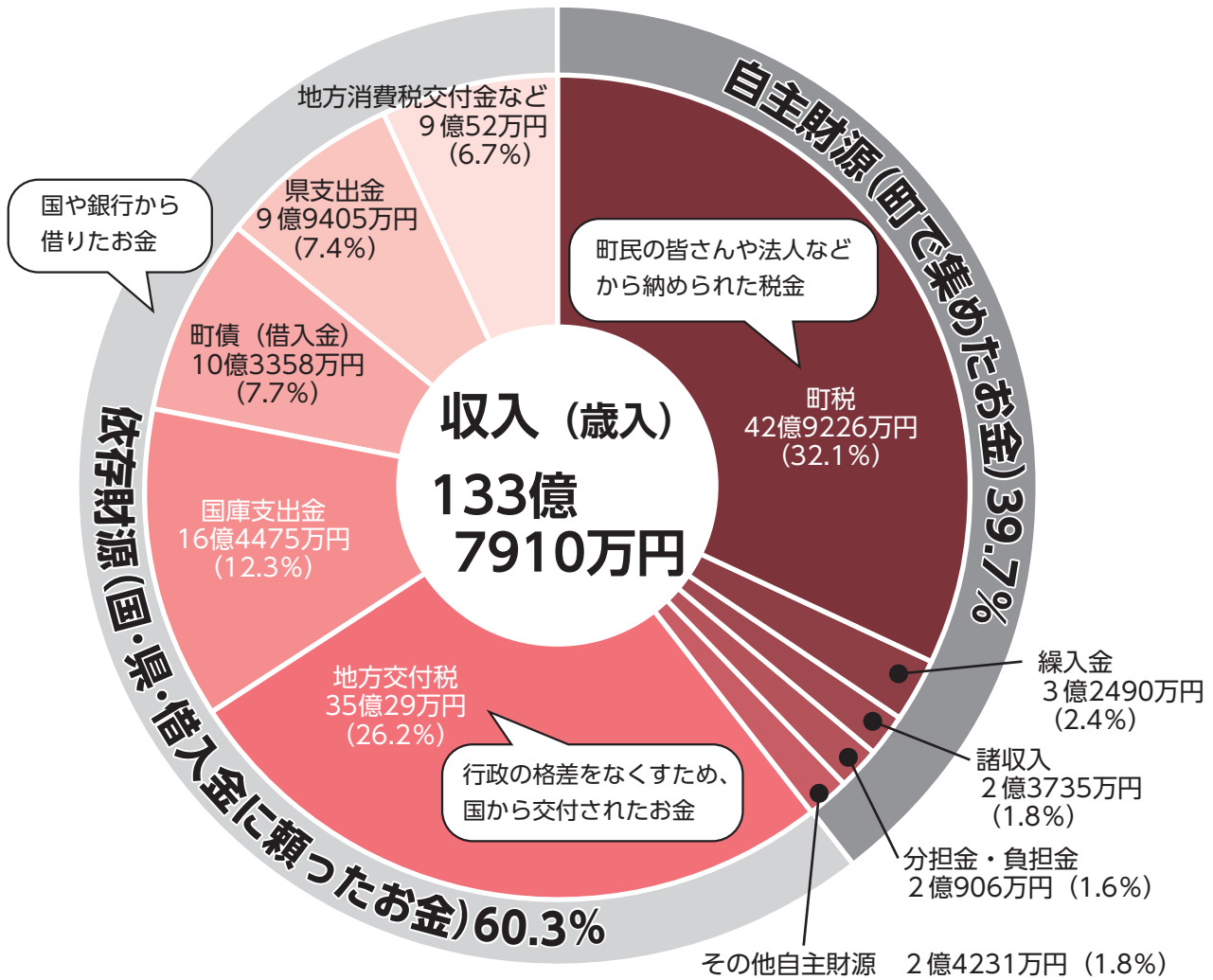
平成30年度

決算

事業実績や効果

一般会計支出総額

●一般会計● (賛成13人・反対1人)



●事業会計● (全員賛成)

会計名	収入	支出	
河北中央病院	収益的収支	12億2157万円	12億5858万円
	資本的収支	9517万円	1億6493万円
水道	収益的収支	8億5069万円	7億520万円
	資本的収支	1億700万円	2億9821万円
下水道	収益的収支	18億2024万円	17億585万円
	資本的収支	9億1582万円	15億4174万円

※金額はすべて1万円未満を切り捨てて記載

●特別会計● (全員賛成)

会計名	収入	支出
国民健康保険	33億3716万円	32億9407万円
後期高齢者医療	3億7733万円	3億7033万円
介護保険	26億6100万円	25億8825万円
簡易水道事業	443万円	389万円
バス事業	8947万円	8574万円
ケーブルテレビ事業	6313万円	6313万円
河合谷財産区	50万円	50万円

30年度 決算

注目目玉

事業

町の予算がきちんと執行されたか、予算決算常任委員会で慎重に審議し、すべての会計決算を認定しました。

その中で、議会が注目した目玉事業を紹介します。

決算額は30年度のみ金額であり、全体事業費ではありません。複数年事業のものもあります。



3442
万円

町道加賀爪19号線整備
事業

損傷が著しい町道加賀爪19号線を整備した。



2億
5175
万円

認定こども園整備

中条南保育園を民営化し、しいのきこども園として新園舎を整備した。



2562
万円

有害鳥獣捕獲奨励金

イノシシ1281頭を捕獲した。



小中学校普通教室にエアコンを整備

整備に向けた設計業務委託料。

2284
万円

検 証

29年度決算への指摘は どう生かされた？

指摘 利用目的のない町有地は処分せよ

その後 建築に利用できる町所有の土地はほぼ売却済みであるため、単独で道路に接しない土地は隣接土地所有者に購入を働きかけていく。

指摘 あがた公園フラワーガーデンを適切に管理せよ

その後 平成29年度から順次、防草シートの敷設とシバザクラの植栽を行っており、令和元年度には約200㎡の範囲に約2000株のシバザクラの植栽を行った。

指摘 歴史国道イベントの効率的な企画運営を

その後 令和元年度はイベント時の警備費用などの削減に取り組んだ。

30年度の主な指摘事項

税・使用料の未納解消を

町税や国民健康保険税、使用料などの収入未済額は、近年の対策強化により改善は図られているものの依然として多額になっている。引き続き積極的な取り組みを図るとともに、悪質な滞納者には法的手段を徹底し、強い姿勢で対処せよ。

マイナンバーカードの取得促進に取り組み

マイナンバーカードの令和元年8月末の交付率は10・2%となっており、県内自治体平均を下回っている。令和3年3月からマイナンバーカードの健康保険証利用を本格運用することになるため、早期に制度周知を図り、取得促進などに積極的に取り組む。

体育施設使用料の見直しを

体育施設や学校施設開放事業に係る使用料を、受益者負担の原則に基づき、近隣市町も参考に見直しを検討せよ。

河北中央病院の経営健全化に努めよ

河北中央病院では、入院患者の確保などの取り組みを行っているものの、赤字経営が続いている。新改革プランに沿った取り組みをより一層推進し、経営の健全化に努められたい。



▲津幡運動公園野球場

総括

当町の財政は、年々改善は図られているが、長期的には大幅な税収増は見込まれず厳しい状況が続いている。

こうした中で、役場新庁舎建設に着手し、さらに屋内温水プールをはじめとする大型事業が計画されており、各種事業を着実に実施するための財源の確保と最少の経費で最大の効果を挙げるができるよう計画、実行、評価、改善を継続的に行うことが求められる。

引き続き財政健全化に向けた計画的かつ効率的な行政運営に努めるとともに、第5次町総合計画の推進に向け、より一層積極的取り組みを要望する。

認められない支出がある

自衛官募集事務費、町道庄能瀬線・町道竹橋大坪線の各道路改良事業費は、必要な支出とは認められない。

塩谷 道子議員

自立可能なまちづくりを目指す姿勢が十分に反映されている

町の発展、安全、安心、福祉・教育の充実など、喫緊に対応しなければならぬ課題に対応するための事業を実施したことによる支出である。

荒井 克議員

賛成

反対

屋内温水プールの

運営・活用法を学ぶ

(大分県由布市)

9/27

【視察の目的】

温泉の入浴効果だけでなく、運動やリラクゼーションで楽しみながら健康になるとうというドイツ式の温泉浴治療を取り入れ、その取り組みを研修する。

【研修内容】

・クアージユゆふいん
(大分県由布市)

開設当初は民間が運営していたが、現在は市直営となっている。平成10年から保健師の常駐とともに水中運動療法、健康相談、栄養指導など健康増進を推進した結果、現在は年間約9万2000人の利用者がいる。



▲健康&リフレッシュ

温泉の熱源を利用しており当町の計画とは異なるが、温水プール施設の建設に当たっては、年齢層や利用目的が重要であると感じた。

(レポート 荒井 克)

議員研修

学ぶ



東京都

ふなばし
船橋市日本遺産と子育て支援策、
廃校跡地利用策を学ぶ

(福井県小浜市)

(京都府南丹市・綾部市)

10/23~24

【視察の目的】

日本遺産や廃校施設を活用した交流人口拡大の取り組みや子育て支援策について、先進地の取り組みを学ぶ。

【研修内容】

・福井県小浜市役所

平成27年に「御食国若狭と鯖街道」として日本遺産の認定を受けた。全国初となる食のまちづくり条例を制定するなど、食と文化の施策を講じてきた。近年は、若狭の食文化を発信するため、古くから食とつながり、ブランド力がある京都をターゲットに選定した。

京都を訪れる旅行者の足を小浜市に向けさせるため、縁のある著名人が発する若狭の食に関する情報は大きな武器となり、うまく機能していると感じた。

・綾部市里山交流研修センター
(京都府綾部市)

廃校となった小学校は、NPO法人里山ネット・あやべが市から指定管理を受け運営している。旧校舎を宿泊室、研修室に改修し、スポーツクラブの合宿にも利用されており収入につながっている。

運営は、市内広範囲からの人材を集めたオールあやべ体制が採用されている。河合谷の宿泊体験交流施設は、地元住民の思いも大切にした施設となるよう期待したい。

そのほか京都府南丹市では、子育て支援制度や小学校跡地活用視察を行った。

(レポート 八十嶋孝司)



▲地元産杉で建てられた「森もりホール」

議会運営委員会

県森林公園活性化対策特別委員会

森林公園の取り組みと 議会の課題を学ぶ

(千葉県船橋市)
(東京都)

11/5~7

先進地に 視察レポート

議会や委員会で行った行政視察や研修で
学んだことを報告します。



▲癒やしの森

【視察の目的】

県外の公園の運営状況や集客の施策などについて現地を視察見学し、石川県森林公園の活性化・発展に役立たせる。
また、全国町村議会議長会で、議会を取り巻く現状と課題を学ぶ。

【研修内容】

・千葉県立船橋県民の森
(千葉県船橋市)

この地域は、都市化が進み、森林が減少した。このような中で、森林での学習、レクリエーション、スポーツ、文化活動、林業体験など、森林の総合利用を図る施設を15haで整備した。

平成30年の利用者数は年間約19万人であり、市街地の中にある県民の森として参考になった。

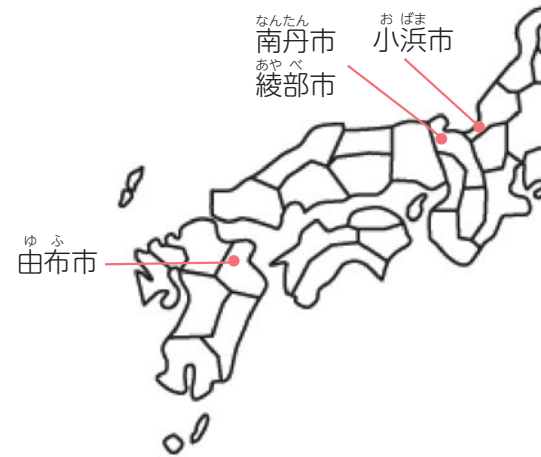
そのほか、ふなばしアソシエーション公園も視察した。

・全国町村議会議長会
(東京都)

町村議会を取り巻く環境は年々厳しくなっており、平成31年の統一地方選挙における投票率は過去最低の59.7%を記録した。また、無投票当選者の割合も年々高くなっており、議員の成り手不足が大きな課題となっている。

「休日夜間議会」や「まちなかカフェで議会」など、参考となる事例や情報を得ることができた。

(レポート 道下政博)



研修報告

議会で受け入れた視察研修や議員が参加した研修を報告します。

10/9
視察受入

福岡県田川郡

町村議会議長会

定住促進、危険空き家対策について

10/24
視察受入

北海道東神楽町議会

総務厚生常任委員会

役場新庁舎等建設の取り組みについて



▶新庁舎建設中

11/1
研修会

石川中央都市圏議会連絡会 行政課題研究会

「ICTを用いた地域課題の解決について」

講師 アイパブリック

シング株式会社

社代表取締役 福島健一郎氏



11/7
視察受入

山形県置賜地方

町村議会事務局

通年議会・議会改革の取り組みについて

問う

一般質問とは、議員が町政全般について町長など執行機関に考えや方針を問うものです。制限時間は1人30分以内で、一問一答で行われます。

議場での質問の様子は、You Tubeからごらんいただけます。



町HP
議会インターネット中継



道下政博 議員

広域避難場所

学校体育館に エアコンの設置を

財源を調査、研究する

道下議員

近年の夏の暑さは大変厳しく、死亡者が出るほどである。小中学校の体育館は、全校集会やクラブ活動などで頻りに利用されているが、エアコンは設置されていない。

熱中症から子どもたちを守るとともに、広域避難場所として災害時に利用される施設であることから、エアコンの設置が必要ではないか。

矢田町長

夏場における避難所の生活環境確保は、重要な課題であると考えます。また、学校体育館は災害時のみならず、通常時でも授業や地域のスポーツ活動などで利用されており、必要性も高い。しかし、設置費用に加え、維持管理費用や保守費用など、かなりの財政負担が生じる。現在、活用可能な財源がないか、調査、研究を行っている。



避難場所となる体育館
(英田小学校)

マイ・タイムラインの 作成を推進せよ

他自治体を参考に検討する

避難行動

道下議員

大規模災害発生時の避難行動を時系列で事前に決めておくマイ・タイムラインの作成は重要である。それにのっとりた早期の避難を可能にするための防災訓練や講習会を重ね、避難行動への関心を高める工夫が必要だ。



県HP
わたしの逃げる
計画をつくって
おこう！



▲全員参加の防災訓練が望まれる

小倉 総務部長

マイ・タイムラインの活用は、近隣住民とのコミュニティの充実や地区防災マップ・地区防災計画の作成につながることを期待され、その効果は大きいと考える。すでに導入を進めている他自治体の事例を参考に、行動訓練とあわせて検討していく。

その他の質問

- Q** 2040年問題で町人口の世代間不均衡は。
- A** 著しい不均衡にはならないと予測する。
- Q** 液体ミルクの防災備蓄を。
- A** 前向きに検討する。
- Q** フレイル(老人性虚弱)予防の取り組みは。
- A** 骨密度の測定や保健指導を行っている。



荒井 克 議員

一般質問

町政を

取り組みを示せ

教育環境の充実に努める

学力向上

荒井 議員

令和元年度全国学力・学習状況調査の小学6年生の平均正答率で、当町は県平均より5ポイント以上下回る結果が示された。一度の調査結果で判断できることではないが、不安を感じる。学力向上に向け、どのような取り組み、対策を講じるのか。

全国学力・学習状況調査の結果を分析し、課題を整理した。改善策として、校内研修を計画的に進め、若手教員の指導力向上にも取り組む。さらに、デジタル教科書を小学校3年から6年生の理科・社会でも整備し、学習支援体制をより充実させ、学力の向上につなげていきたい。今後、家庭との連携強化を図りながら取り組んでいく。



デジタル教科書での授業風景（津幡小学校）

吉田 教育長

産業振興

中小企業・小規模事業者 振興基本条例を制定せよ

必要性も含め検証する

荒井 議員

当町の経済力をさらに発展させるためには、中小企業・小規模事業者の活性化が不可欠である。

行政と地域全体の姿勢を明示する基本条例を制定し、中小企業・小規模事業者への支援を強化せよ。

矢田 町長

これまで基本条例がなくとも町商工会と連携、協力し、町内の中小企業・小規模事業者へは、さまざまな支援を実施してきた。

しかし、小規模事業者支援法の改正を受けて、自治体と商工会の連携強化がより求められることから、再度、基本条例の必要性も含め、検証するよう担当部局に指示している。



▲商工会主催の、どまんなかフェスタ



県HP
中小企業の
振興に関する条例



森川 章 議員

SDGs

考え方と

取り組みを示せ

まち・ひと・しごと

創生総合戦略に盛り込む

森川 議員

SDGs（持続可能な開発目標）とは、世界のすべての人たちが幸せになるために、2030年までに世界で取り組んでいくべき貧困や飢餓、ジェンダー、働き方改革、環境問題などの17の目標である。

SDGsの目標自体は特殊なものではなく、住みよいまちづくりを目指して各施策・事業を推進することで、意識せずともその実践につながっているものと考えられる。当町でもSDGsに取り組むためには、まずは職員が理解を深めることが重要であり、周知・啓発を図っていく。

さらに、令和2年度からの第二期津幡町まち・ひと・しごと創生総合戦略にも、SDGsの視点を新たに盛り込む予定としている。



▶2030年までの17のゴール



外務省HP
SDGsとは？

教育現場を どう充実させていくのか

先端技術を活用しながらも
豊かな心を育む教育を行う

AI・5G社会



▲未来の学習空間フューチャークラスルーム
(写真提供：株式会社 内田洋行)

森川 議員

近年、AIやICT、IoT、次世代通信5Gなど、大きく社会が変化している。今後、子どもたちへの教育環境は、どのように変わるのか。どのような人材の育成教育を行っているのか。

吉田 教育長

これからの教育分野では、児童生徒のプログラミング的思考や情報活用能力の育成、授業改善に向けた各教科等の指導におけるICT活用などが重要になってくる。

将来的には、遠隔地や海外の学校との交流学习を行うことが可能となる。先端技術を活用しながらも豊かな心を育む教育活動が行われるよう、今後も全力で取り組んでいく。

その他の質問

Q シグナス通り通学路の安全対策を。

A 効果的な取り組みを推進する。

Q 道路の白線の引き直し計画は。

A 関係機関と連携し、安全確保に努める。



竹内 竜也 議員

竹内 議員

災害時、早期の避難行動につなげるためには、情報伝達手段を多重化することが望ましい。行政防災無線の戸別受信機は、技術・費用両面から課題が多い。

住民がSOS投稿でき、組織横断的な災害情報の収集・共有を可能とする防災アプリを導入し、情報伝達を多重化すべきだ。

スマートフォンは一層重要となっており、あらゆる情報が得られるようになってきている。防災アプリを追加すれば、国・自治体からの防災情報がりアルタイムに手元に届けられ、自助につながる。

災害情報

防災アプリを導入せよ

調査し検討する



いつでもどこでも
防災情報を入力

小倉 総務部長



▲町民に身近な病院

河北中央病院

存続に対する考えは

地域に必要とされる

医療機関として存続を図る

竹内 議員

診療実績が乏しく、再編・統合に係る再検証を要すとして公表された公的医療機関に、河北中央病院も含まれていた。

公表翌日には、全国町村会として、地域医療を守っていく覚悟を表明しているが、これを踏まえ、地域医療に求めることと河北中央病院の存続に対する考えは。

矢田 町長

河北中央病院では、外来・入院・在宅と切れ目なくつながる継続的な医療を実現している。また、地域医療連携体制の確立に大きく寄与してきた。

今後、当町でもますます高齢化が進むと思われるが、誰もが健やかに生活できる安全、安心なまちづくりには、現在の病院機能を維持していくことは必須条件であると考えており、地域に必要とされる医療機関として存続を図る。



森山時夫 議員

緊急輸送道路

パピイ1通りの

無電柱化を

計画はない

森山 議員

近年の異常気象により、自然災害が頻繁に起きている。

災害になった場合、人命救助が優先され、緊急車両の往来道路の確保が重要である。

緊急輸送道路として、商店街パピイ1通りの無電柱化を進めよ。

矢田 町長

県地域防災計画では、道路管理者は災害応急対策を実施するための要員や物資等の輸送に必要な

緊急輸送道路を定め、整備に努めるとある。

商店街のパピイ1通りは緊急輸送道路に指定されていないため、現在のところ無電柱化の計画はない。



▲災害時に強い道路を

移動支援の充実を図れ

現制度の利用を促進する

免許自主返納



▲福祉バスの運行を便利に

森山 議員

運転免許証を自主返納したことにより、医療機関の利用や買い物のための移動が困難になる方がいる。

そうした方々のために曜日や時間の登録制度を設定し、送迎車の運行やタクシー料金の補助など、支援策の充実を図れ。

岩本 産業建設部長

現在、すべての高齢者などを対象に週2回無料で福祉バスを運行し、町内の医療機関や公共施設、商業施設への送迎を行っている。また、河合谷地区と俱利伽羅地区の山間部では、事前予約のデマンドバスを運行している。タクシー料金の補助は、心身障害者や介護認定を受けた高齢者等の外出支援サービスとして行っている。現制度を利用していただきたい。



西村 稔 議員

夜間照明が建物の壁に取り付けられ駐車場を照らしているため、まぶしくて建物が真っ暗になって見えない。建物をライトアップするように改善せよ。

また、夜10時以降は職員が1人になってしまうため、宿泊客がいる夜間・深夜の時間帯は2人体制とすることを提案する。

西村 議員

倶利伽羅塾

夜間照明を改善せよ

考えていない



◀安全性を高めた照明

岩本 産業建設部長

駐車場の照明は、防犯上と安全対策のために設置している。建物のライトアップは、宿泊客の迷惑になるため考えていない。

夜間10時以降の職員体制は、指定管理者より1人で十分に対応できていると報告を受けている。



▲危険！

危険空き家

取り組み状況を示せ

要綱を制定し施行している

西村 議員

平成30年6月会議で、危険空き家解体のための補助金制度と税制の優遇を求めた。答弁は、特定空家等対策審査会を設置

するとのことであった。その後の取り組みと補助金制度の検討状況を問う。

矢田 町長

空き家の改修および除却補助制度を、平成31年4月1日から施行している。内容は、補助金の限度額を、除却後の跡地活用がある場合は50万円、ない場合は30万円としている。

なお補助制度については、30年11月の議会全員協議会ですでに説明している。



町HP
危険空き家
除却等支援
補助金



八十嶋孝司 議員

河北中央病院

再編公表の

不安を払拭せよ

閉院は考えず、

継続して支援する

八十嶋 議員

国は、公立病院の再編や統合を議論すべきと、河北中央病院をはじめ、全国424の病院名を公表した。

公表は突然であり、命や健康を守る地域の病院がなくなることへの住民の不安は大変大きい。国の公表による不安を払拭すべく、町の考えを示せ。

矢田 町長

現在、河北中央病院新改革プランに基づき、地域に必要な医療体制づくりを行っている。

河北中央病院の職員には、地域から信頼され、頼りにされている病院であるとの自負を持ち、業務に励み不安を払拭してもらいたいと考えている。当町としては、病院事業にできる限り支援しており、閉院は考えず、存続に向け、継続して支援していく。



頼りにされる看護師

集落組織に補助を

あり方を検討する

自主防災組織

八十嶋 議員

自分の住む集落を守る自主防災組織は、初期の防災活動として重要である。

しかし、防災訓練等で必要な備品などは自前で調達することが多く、活動にも限界がある。

今後、集落ごとの自主防災組織の必要性を広めていくためにも、補助制度を検討せよ。



▲自主防災訓練に熱心に取り組む（田屋区）

吉田 総務課長

現在の補助制度は、町自主防災組織育成補助要綱により、地区自主防災クラブと自主防災クラブ連絡協議会を対象としている。

集落単位で活用可能な補助制度ではないが、防災訓練での備蓄物資は相談をいただいた上で提供を行っている。

今後は、より小さな単位での自主防災組織の形成を願い、補助制度のあり方を検討していく。

その他の質問

Q まちなか科学館をシグナスに移転せよ。

A 移転に向けて準備を進めている。



塩谷道子 議員

補聴器

高齢者に補助を

考えていない

塩谷 議員
補聴器をつけた状態での聞こえは一人一人違うため、調整された補聴器でトレーニングを行うことが大切である。補聴器の普及を進める上で一番の課題は、金額が高いことである。高齢者への補聴器の購入費補助制度をつくれな

矢田 町長
当町では、障害者総合支援法に基づいて、身体障害者手帳をお持ちの方を対象に、補聴器の購入費と修理費の補助を行っている。高齢者を対象とした補助制度の実施は考えておらず、既存の制度を活用し、事業の実施、普及啓発を行っていく。

◀コミュニケーションのたすけに



就学援助費

学校給食費を

全額補助せよ

調査し検討する

塩谷 議員
県内13の自治体が、就学援助費で学校給食費を全額助成としている。一部助成は6自治体であり、その助成割合は60から95%であるが、当町は最も低い。一刻も早く全額助成を求め

矢田 町長

就学援助費の学校給食費は、小学生には1人当たり年間3万5500円、中学生には4万円の助成を行っている。

当町の学校給食は自校調理方式であり、センター方式より給食単価が高くなるため、助成割合は高くないように感じるが、支給額としては低くないと考えている。今後も他市町の状況や動向を調査し、検討していく。

その他の質問

- Q** 国保税の子どもの均等割を軽減せよ。
- A** 考えていない。
- Q** 75歳以上の方にタクシー券を交付せよ。
- A** 年齢ではなく身体に一定の基準が必要である。
- Q** 公立病院を守れ。
- A** 町民に必要とされる病院を目標とする。



▲子どもたちの給食を準備 (津幡小学校)



小町 実 議員

役場窓口

キャッシュレス

決済の導入を

慎重に検討する

必要がある

小町 議員

今、社会は急速にデジタル化が進み、キャッシュレス決済が利用されるようになってきている。

役場窓口でも、利便性向上、サービスの効率化を考え、キャッシュレス決済サービスの導入を検討せよ。

矢田 町長

キャッシュレス決済を導入した場合、現金管理などの事務作業軽減が期待される。

しかし、導入には読み取り端末の設置や決済手数料がかかるといった課題があり、慎重に検討する必要があると考えている。



▲キャッシュレスで利便性に期待

新ハザードマップを
活用せよ

周知に努める

水
害

▲洪水・土砂災害・地震ハザードマップ

小町 議員

水防法の改正により、国・県・市町村は想定し得る最大規模の降雨・高潮に対応した浸水想定を実施し、1000年に一度の最大規模を想定した新ハザードマップを作成することになった。

令和元年度中に完成し配付すると聞いているが、集会所や公共施設、企業などにも掲示できないか。

吉田 総務課長

町が作成を進めている新しい洪水ハザードマップは、5河川の区域図をもとに令和2年1月末に作成完了する。

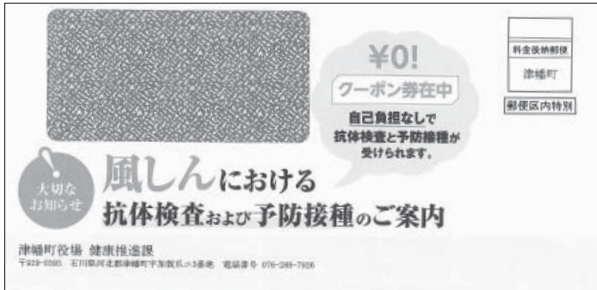
対象地域の世帯に配付する予定となっており、あわせて町ホームページに掲載し閲覧、印刷できるようにする。

公共施設、各区の集会所などはもちろん、企業、事業所での掲示も呼びかけ、周知に努める。

県HP
県洪水浸水
想定区域図

追跡 あの質問のゆくえ

これまでに行われた質問や提言がその後どう取り組まれたか、2項目を選びレポートする。



▲この封筒が届いた方は検査・予防接種を

風しん予防接種助成制度の対象者範囲を拡大せよ

平成30年12月会議 竹内 竜也議員

国は、30歳以上60歳未満の男性に対し、風しんの抗体検査費用を全額公費負担する方針を示した。

風しん流行を抑え込むためには抗体価の低い方への予防接種が重要であり、国が定める助成対象者の範囲を、町が先行して拡大せよ。

答 弁

国の動向を注視し、検討したい

当町では、妊娠を希望する女性およびその同居者と妊婦の同居者、妊婦健診受診者のうち、抗体価の低い方に予防接種費用の助成を行っている。

国は、男性を公費対象に加える方針を出しており、その動向を注視しながら検討したい。

その後

予防接種費用も公費負担に

国は、風しんの感染拡大防止のため、抗体保有率の低い世代の男性（S37.4.2～S54.4.1生）を対象に抗体検査・予防接種費用を全額公費負担することとした。令和元年度は41歳から47歳になる方を対象とし、今後3年間で段階的に行っていく。

上下水道事業の包括的な民間委託を 平成27年3月会議 向 正則議員

平成23年度議会決算特別委員会で、包括的民間委託は町にとっても経費削減、収益増加が期待できると指摘されている。

上下水道事業の安定した事業運営、維持管理費削減のためにも民間委託をせよ。

答 弁

有効な手法の一つと考えている

上下水道事業を取り巻く環境は、使用水量の減少、資産の老朽化や耐震化など多額の費用が必要となり、一層厳しくなる。包括的民間委託は、健全な経営を目指すための有効な手法の一つと考えている。

その後

包括的民間委託の導入に向け 計画を再検討中である

上下水道事業の運営効率化を図るため検討を重ねた結果、当町では包括的民間委託を導入することとし、令和2年4月からの開始に向けて準備を進めていたが、参加表明者から辞退届が提出されたため、今後の計画を再検討中である。

スマホで議会だよりを



App StoreまたはGoogle Playからダウンロードしてください。

● ぎかいトピックス ●



議事だよりについてのアンケートの中で、情報をもっと詳しく掲載してほしいとのご意見がありました。紙面の見やすさなどを考え、スマホで読み取り、関係ホームページなどへのリンクとして、QRコードの掲載を積極的に行うこととしました。

QRコードを掲載しています



河上 孝夫 議員

永年功労者表彰
全国町村議会会議長会
創立70周年記念表彰
(30年以上)

議会を傍聴しましょう

3月会議は、3月4日(水) 10時からの予定です。

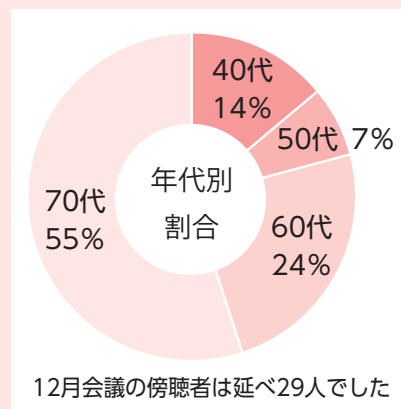
- 傍聴受付日時 提案理由の説明 3月4日(水) 午前8時30分～
町政一般質問 3月5日(木) //
- 定員 35人
- 受付場所 町役場3階 議場入口前

◎各常任委員会審議も傍聴することができます。

- ケーブルテレビ 【生中継】 3月4日(水) 午前10時～
(11ch) 3月5日(木) //
- 【録画】 3月29日(日) 午前9時～
- インターネット中継 最終日からおおむね2週間以内に
(You Tube) アップします。

日程は変更になる可能性がありますので、詳しくは町議会ホームページをごらんになるか、下記までお問い合わせください。

お問い合わせは、議会事務局 (TEL288-6410)



議員の寄附行為は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀(本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く)
 - 議員や後援会がお中元やお歳暮を贈ること
 - 町民や団体が議員に寄附などを求めること
- このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。各種会合への出席依頼には参加費を必ず明記してください。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします



町HP議会会議録

議会の会議録は
町議会ホームページで
見ることができます。



津幡町議会



議会と語ろう会

議会からの報告 & 意見交換

日時 2月9日(日) 午前10時から

場所 井上コミュニティプラザ (川尻レ7-1)



町民の皆さまと地域の課題などについて

意見交換を行うため、**議会と語ろう会**を開催します。

皆さまのご来場をお待ちしております。 ※今後、各地区での開催を予定しています

議会の報告

内容

意見交換会

質問&回答

事前にご質問を受け付けます

ご質問、ご意見などに対する回答が十分できるよう、FAXやメール、またはお手紙でお受けします(当日質問することもできます)

※締め切り1月15日(水)

ご質問・ご意見の提出先は

津幡町字加賀爪二3番地

津幡町議会事務局

TEL (076) 288-6410

FAX (076) 288-6418

E-Mail gikaijimukyoku@town.tsubata.lg.jp

議会事務局メール





津幡町議会HP

みんなで楽しくやってみよう!!

サークル紹介第41回

津幡ラグビースクール



津幡ラグビースクールは、園児や小学生のときからラグビーに親しみ、ゆくゆくは、日本代表で活躍できる選手をという

夢を持ち、1998年に活動をスタートさせました。現在は11名の小学生が在籍し、仲間とともにボールを持って走ったり、パスをつないだり、時には相手と激しくぶつかり合いながら、練習に汗を流しています。

津幡ラグビースクールに代表されるラグビーの持つ文化が高く評価されました。ぜひともこの機会に、一度ラグビーを体験して

ワールドカップで活躍できる選手を

校長 左尾 浩太郎

みませんか。お待ちしております。

《ミニインタビュー》

Q 町に望むことは？

A 町じゅうの人が体育館や図書館、シグナスなどの施設を気軽に利用できるように、交通網の充実を図っていたいただきたいと思っています。

◆活動場所

4月～10月

晴：津幡運動公園

多目的競技場

雨：津幡南中学校

体育館

11月～3月

津幡南中学校体育館

◆曜日と時間

毎週月曜

19時～20時30分

毎週土曜

9時30分

～11時30分

(雨天時は中止)

表紙の題字は

笠野小学校6年

古本 玲奈さんの作品です。

笠野小学校には笠野の森があり、みんな自然ふれあいタイムを楽しんでいます。森にあるロープで遊んだり、木のベンチで活動したりできます。また、仲よし遊びタイムでは、元気に運動遊びをしています。全校みんなで協力して、仲よく活動している学校です。



表紙の風景

12月6日、中条東保育園で『楽しい集い』表現会の祖父母参観が開かれ、劇や歌を見てもらいました。



議会広報調査特別委員会

- 編集委員長 八十嶋孝司
- 副委員長 竹内 竜也
- 委員 小町 実
- 森川 章
- 塩谷 道子
- 道下 政博

議会だよりの感想をお寄せください！